

津久井やまゆり園の事件について

(障害のあるみなさんへ)

7月26日に、神奈川県にある「津久井やまゆり園」という施設で、

障害のある人たち19人が殺される事件が起きました。

容疑者として逮捕されたのは、施設で働いていた男性でした。

亡くなった方々のご冥福をお祈りするとともに、

そのご家族にはお悔やみ申しあげます。

また、けがをされた方々が一日でも早く回復されることを

願っています。

容疑者は、自分で助けを呼べない人たちを次々におそい、

傷つけ、命をうばいました。

とても残酷で、決して許せません。

亡くなった人たちのことを思うと、とても悲しく、悔しい思いです。

容疑者は「障害者はいなくなればいい」と話していたそうです。

みなさんの中には、そのことで不安に感じる人も

たくさんいると思います。

そんなときは、身近な人に 不安な気持ちを話しましょう。

みなさんの家族や友達、仕事の仲間、支援者は、

きっと話を聞いてくれます。

そして、いつもと同じように 毎日を過ごしましょう。

不安だからといって、生活のしかたを 変える必要はありません。

障害のある人もない人も、私たちは一人ひとりが大切な存在です。

障害があるからといって

誰かに傷つけられたりすることは、あってはなりません。

もし誰かが「障害者はいなくなればいい」なんて言っても、

私たち家族は 全力でみなさんのことを守ります。

ですから、安心して、堂々と生きてください。

平成28年 7月 27日

全国手をつなぐ育成会連合会

会長 久保 厚子